

— 地域と共に50年～感謝を込めた活動で地域との絆をつくる～ —

株式会社 コサカ技研



所在地：青森県八戸市大字長苗代字上碓田56番地2
 TEL : 0178-27-3444
 FAX : 0178-27-3496
 URL : http://kosakagiken.co.jp
 従業員：72名
 設立年：昭和44年
 代表者：代表取締役 小林信三



社屋



創業50周年記念写真



測量



設計



補償調査



橋梁点検

はじめに

当社は本州の端、青森県八戸市に位置しています。イカの水揚げ量や脂ののった前沖サバなどを誇る漁業、北日本を代表する国際物流拠点としての商業、新産業都市に指定される臨海工業との三つの顔を併せ持つ港湾都市です。北国にありながら降雪量は非常に少なく、「氷都」としてスケート・アイスホッケーが盛んな土地柄です。

地域を誇りにし、微力ながらも貢献できる企業であり続けようと日々活動しています。

沿革

昭和42年に測量の個人事業所として創業以来、公共事業に従事してまいりました。青森市・三沢市・盛岡市・仙台市・東京都に支社や営業所を構えています。

おかげさまで平成29年度、創業50周年を迎えることができました。これも偏に皆様方の温かいご支援とご厚情の賜物と深く感謝しております。

現在は測量のほか、設計、地質調査、補償調査等を手掛ける総合建設コンサルタントとして、北東北の社会基盤整備の一端を担っております。また、社会インフラの老朽化という新たな課題へ対応すべく、橋・漁港施設・公園施設等の点検、補修・補強設計にも力を注いでおります。

地域特性と環境に配慮した業務遂行が可能なことは、地域に根差した当社の強みだと自負しております。

お客様のために

お客様により一層のご満足をいただけるよう「品質向上」並びに「技術の研鑽」に努めています。

・継続的な改善活動

日常業務がスパイラルアップしていくように、「品質」「環境」のISO認証を取得し、その仕組みを活用しています。結果を検証することにより、継続的な改善を実施しています。

・技術や経験の共有

社外研修等で学んだ新技術や、ベテラン社員の業務経験を組織で共有するために、社内技術講習会を義務化しています。若手社員にとっては、概要をまとめて伝えるということを鍛錬する場であり、未経験業務を学ぶ場でもあり、技術者育成に活用されています。そのほか、業務着手時には各分野の専門社員が集まり、課題の洗い出しや体制のチェック等を多様な視点で実施する取り組みを行っています。

・資格取得への支援

資格取得等にチャレンジする社員に対し、受験費用・



東日本大震災対応



新技術導入 (UAV)



技術講習会



業務着手時初動会議



坂牛川清掃ボランティア



大学への講師派遣



夏祭りボランティア



町内清掃



ヴァイオリン演奏会運営ボランティア

講習会費用・交通費等の援助を行っています。また、資格手当を拡充することで努力が報われる仕組みに変更し、モチベーション維持に繋げています。

地域社会のために

当社は、地域と共に歩み、発展することを社是に謳い、社会貢献活動を続けてきました。その活動の一端についてご紹介します。

・河川清掃ボランティア

「青森県ふるさとの水辺サポーター」として、総延長約1,020mのゴミ拾い、草刈りを実施し、景観保護と環境保全に努めています。同業の方と協力して、今年で5年目の活動となります。

・大学や高等学校等への講師派遣

実際に業務で使用している様々な機器の使い方を指導しながら、未来の土木を担う若者に建設事業の基本となる測量の魅力を伝える活動をしています。先輩技術者としての責任の重さを感じる機会となっています。

・福祉施設夏祭りボランティア

当社から徒歩5分の介護施設では8月に夏祭りを開催します。平成17年のオープン以来、テントの設営、屋台料理作り等を毎年お手伝いし、利用者さんと交流さ

せていただいています。

・町内清掃ボランティア

町内会と相談しながら、道路の草取り、ゴミ拾いやカーブミラー磨き等の清掃活動を実施しています。

・音楽会の運営

隣接する洗心美術館にて「ヴァイオリン演奏会」が定期的に開催されます。演奏者と観客がとても近いアットホームな雰囲気作りのために、業務で培ったノウハウを生かした運営ボランティアをさせていただいています。

おわりに

今後も、地域に支えられて会社が存続していることに感謝し、会社として、また時には個人として、様々なことを楽しみながら取り組んでいければと考えています。

そして、アイデアを出し合うこと、協力し合って生まれる達成感を共有すること、多種多様な方との交流を持つことなどは、業務における多様な視点の醸成にとって重要なことだと感じています。全社員が地域貢献できることに喜びを見出し、長く活動していくことがわが社の大きな目標です。

(文：総務課長 久野由岐子)